

イノベーションの創出を促進する国際標準の戦略的な活用の推進

(内閣府科学技術・イノベーション推進事務局)

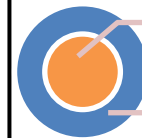
令和7年度補正予算額 29.5億円

事業概要・目的

- イノベーションの創出を継続的に促進するには、イノベーションを基とした新たな市場を創造・拡大し、その収益によるイノベーションへの再投資を図る必要がある。
- その際、国際標準を活用し自国に有利な市場ルールを整えれば、自国の国際競争力を強化し、市場からの収益拡大やビジネスの持続性を確保することができる。このため、イノベーションの源泉となる研究開発等のみならず、イノベーションの社会実装を促進する出口政策として国際標準を戦略的に活用することが非常に重要である。
- 中国、EU、米国等も、イノベーション競争の中で重要な役割を果たす国際標準化の取組強化を図っており、経済安全保障の観点からも、我が国における国際標準化の取組を強化する必要がある。
- このため、我が国においても本年「新たな国際標準戦略」を策定し、優先して取組を強化すべき戦略領域・重点領域を選定したところであり、同領域における国際標準化の取組(国際標準の戦略的な活用の取組)を強化する支援事業を行う。

事業イメージ・具体例

- 我が国の国際競争力強化や新規市場創出に資する関係省庁の重要な施策への予算措置を行うことで、イノベーション創出促進のための国際標準の戦略的な活用を推進する。
- 具体的には、「新たな国際標準戦略」において選定された重要領域(国際標準が主要な課題解決策となる領域)および戦略領域(重要領域の中でも特に緊急性が高い領域)における国際標準活動の支援(例:国際標準戦略の策定、国際標準化原案の作成、国際会議等への打ち込み、国際標準に携わる専門人材の強化や支援基盤の整備等)を行う。



戦略領域: 環境・エネルギー 食料・農林水産業 防災 デジタル・AI

モビリティ 情報通信 量子 バイオエコノミー

重要領域: 介護・福祉 インフラ フュージョン 宇宙 半導体 素材
資源 海洋 医療・ヘルスケア

資金の流れ

移替

委託費等

内閣府



関係省庁



実施主体
(民間団体等)

期待される効果

- 主要な産業や先端技術等における我が国の国際競争力の強化と国際市場の獲得拡大を通じて、我が国のイノベーション促進と経済安全保障の確保を図る。